

内閣府における政策評価の結果及びこれらの政策への反映状況

(事前評価)

表1 規制を対象として評価を実施した政策 (平成31年2月6日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/kisei/cao.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
		<制度改正>
1	支給認定手続	本施策を盛り込んだ「子ども・子育て支援法の一部を改正する法
		律案」を平成31年2月に国会に提出した。
		<制度改正>
2	特定子ども・子育て支援施設等の	本施策を盛り込んだ「子ども・子育て支援法の一部を改正する法
	確認	律案」を平成31年2月に国会に提出した。

表2 租税特別措置等を対象として評価を実施した政策 (平成30年8月31日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/sotoku/cao.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価の結果の政策への反映状況
1	地方における企業拠点の強化を 促進する税制措置の拡充	左の特例措置について、要望の取り下げを行った。
2	国家戦略特区における国家戦略 民間都市再生事業に対する課税 の特例措置の延長	<税制改正> 左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、一部見直しを行ったうえで2年間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
3	沖縄の経済金融活性化特別地区 における課税の特例の延長	<税制改正> 左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年 間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
4	沖縄の離島における旅館業用建 物等の課税の特例の延長	<税制改正> 左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年 間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
5	沖縄県産酒類に係る酒税の軽減 措置の延長	<税制改正> 左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年 間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
6	地方創生応援税制(企業版ふるさと納税)の拡充・延長	<税制改正> 左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、運用改善は認められた。制度の拡充・延長については、平成32年度税制改正に向けて引き続き議論することとなった。
7	沖縄の観光地形成促進地域にお ける課税の特例の延長	<税制改正> 左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年 間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。

	が組の棒和法信字系序のから か	<税制改正>
8	沖縄の情報通信産業特別地区・地 域における課税の特例の延長	左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年
	製における課例の特例の延安	間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
	 沖縄の産業高度化・事業革新促進	<税制改正>
9	竹幅の産業局及化・事業単新促進 地域における課税の特例の延長	左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年
	地域(こわり 分味性の付例の)延良	間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
	 沖縄の国際物流拠点産業集積地	<税制改正>
10	仲縄の国際初侃拠点産業業積地 域における課税の特例の延長	左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年
	域にわける味悦の特例の延安	間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
	都市再生緊急整備地域等に係る	<税制改正>
11	課税の特例措置の延長等(特定都	左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、2年
' '	市再生緊急整備地域に係る課税	間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。
	の特例措置の延長等)	
	都市再生緊急整備地域等に係る	<税制改正>
12	課税の特例措置の延長等(都市再	左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、一
12	生緊急整備地域に係る課税の特	部見直しを行ったうえで2年間の延長が認められ、平成31年度税制改
	例措置の延長等)	正大綱に盛り込まれた。
13	雨水貯留利用施設に係る割増償	左の特例措置について平成 31 年度税制改正要望を行った結果、
13	却制度の延長	延長は認められなかった。
	地域経済活性化支援機構に係る	<税制改正>
14	_ , , _ , , , , , , , , , , , , , , , ,	左の特例措置について平成31年度税制改正要望を行った結果、5年
	資本割の特例措置の延長	間の延長が認められ、平成31年度税制改正大綱に盛り込まれた。

(事後評価)

表3 目標管理型の政策評価を実施した政策(実績評価方式)(平成30年8月31日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/cao_h28.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価 の結果	反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	【政策2施策1】 重要施策に関す る広報	目標達成	引き続き推進	<予算要求> 広報活動を推進するため、平成31年度予算概算要求(6,058 百万円)を行った(平成31年度予算案額:4,587百万円)。 <事前分析表> 評価結果を踏まえ、測定指標のうち「ウェブサイト『政府 広報オンライン』におけるページビュー数」の目標値を「対 前年度実績以上」に変更し、目標達成に努めることとした。 引き続き政府の重要施策に関する広報を各々テーマに応 じた適切な広報媒体、実施時期を考慮して実施する。
2	【政策2施策2】	相当程度	引き続き	<予算要求>

	国際広報の強化	進展あり	推進	広報活動を推進するため、平成31年度予算概算要求 (4,197
				百万円)を行った(平成31年度予算案額:3,601百万円)。
				引き続き広報戦略に沿って、複数の広報媒体を活用した機
				動的かつ戦略的な広報の実施を継続する。
				<予算要求>
				苦情申立てに対して適切に対応するため、苦情申立てが行
				われた際に苦情検討委員会を開催する上で必要となる所要
	【政策3施策1】			額について、平成31年度予算概算要求(3百万円)を行った(平
	政府調達に係る	相当程度	引き続き	成31年度予算案額:3百万円)。
3	苦情処理とその	進展あり	推進	<事前分析表>
	周知・広報			平成29年度行政事業レビューにおける外部有識者からの
				指摘を踏まえ、測定指標を「苦情申立てが行われた案件のう
				ち委員会の提案を関係者が受け入れた件数の割合」に変更
				し、毎年度の目標値を100%とすることとした。
				<予算要求>
	【政策3施策5】			PPP/PFI事業を推進するため、平成31年度予算概算要求
	 民間資金等活用	 相当程度	引き続き	(198百万円)を行った(平成31年度予算案額:170百万円)。
4	 事業の推進(PFI	進展あり	推進	<事前分析表>
	基本方針含む)			 事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、平成
				34年度までを評価期間とすることとした。
				<予算要求>
				引き続き、国民に分かりやすい情報発信を目指し、システ
	【政策3施策6】	目標達成	引き続き	 ムの強化に努めるとともに、改正特定非営利活動促進法の施
5	市民活動の促進		推進	 行後の制度周知を行い、所轄庁と密に連携しながら、法の円
			,,_,	 滑な施行等に取り組むため、平成31年度概算要求 (85百万円)
				を行った(平成31年度予算案額:72百万円)。
	【政策3施策7】			<予算要求>
	 「絆力(きずなり			被災地等の復興・被災者支援を図っていくため、NPO等の
6	」。」。」。」。」。	目標達成	引き続き	「絆力(きずなりょく)」を活かした復興・被災者支援事業に
	た復興・被災者支		推進	係る平成31年度概算要求(203百万円)を行った(平成31年度
	援の推進			予算案額:191百万円)。
				<予算要求>
	【政策3施策9】			内外の経済動向について幅広い情報収集体制の確立や調
7	内外の経済動向	相当程度	引き続き	査を行い、マクロ経済の現状や経済財政政策の状況を迅速に
	の分析	進展あり	推進	把握するため、平成31年度予算概算要求(265百万円)を行っ
				た (平成31年度予算案額:252百万円)。
				<予算要求>
	【政策4施策1】			環境未来都市・環境モデル都市の取組支援と普及促進活動
8	「環境未来都市」	相当程度進展あり	引き続き	により「環境未来都市」構想を推進するとともに、地方創生
	「環境未来郁巾」 構想の推進		推進	に資する地方公共団体におけるSDGs達成に向けた取組を推
	ستحمير والمحادث			進するため、平成31年度予算概算要求(745百万円)を行った

				(亚出21年由予管安頓・526五五円)
				(平成31年度予算案額:536百万円)。 <事前分析表>
				< 事則分析衣 > 事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、平成
				32年までを評価期間とすることとした。
	【政策4施策3】			<予算要求>
	地方創生リーダ	相当程度	引き続き	引き続き、地方創生リーダーの人材育成・普及を推進する
9	ーの人材育成・	進展あり	推進	ため、「プロフェッショナル人材事業」及び「地方創生カレッ
	普及の推進			ジ事業」に係る平成31年度予算概算要求(300百万円)を行っ
				た(平成31年度予算案額:356百万円)。
				<予算要求>
	【政策4施策4】			地方創生の実行段階において、引き続き住民や産官学金労
10	地方創生推進に	目標達成	引き続き	言等の関係者が一体となった取組を加速させるための情報
	関する知的基盤	11.03((2)//	推進	支援として、RESASの利用を促進する取組の強化が必要であ
	の普及・促進			り、平成31年度予算概算要求(175百万円)を行った(平成31
				年度予算案額:(平成31年度予算案額137百万円)。
				<予算要求>
	【政策4施策5】 国家戦略特区の		引き続き推進	規制改革等の施策を総合的かつ集中的に推進するため、平
		 相当程度		成31年度予算概算要求(169百万円)を行った(平成31年度予
11		相ヨ桂及 進展あり		算案額:166百万円)。
	推進	连皮のソ	1年Æ	
				評価結果を踏まえ、引き続き、国家戦略特別区域において、
				規制改革等の施策を総合的かつ集中的に推進する。
				<予算要求>
				中心市街地活性化を推進するため、平成31年度予算概算要
				求(8百万円)を行った(平成31年度予算案額:5百万円)。
				<制度改正>
				定期フォローアップの結果を踏まえ、必要に応じて計画の
	【政策4施策6】			見直し等を促すとともに、平成30年度に設置した関係府省庁
10	中心市街地活性	口锤净卡	引き続き	連絡会議を通じて、関係府省庁の連携を強化するなどし、目
12	化基本計画の認	目標達成	推進	標達成に向けた取組を推進している。
	定			また、「中心市街地の活性化に関する法律」に基づく「中心
				市街地の活性化を図るための基本的な方針」を変更し、中心
				市街地活性化基本計画に関するPDCAサイクルの更なる強化
				等を図るとともに、都市のスポンジ化に対応した遊休資産の
				有効活用やエリアマネジメント活動等の関連施策との連携
				に関する記載内容の充実を図ることとした(平成31年3月)。
	Top both 11. beta -			<予算要求>
	【政策4施策7】	相当程度	引き続き	地域の特性に応じた規制の特例措置を活用した地域活性
13	構造改革特区計	進展あり	推進	化を推進するため、平成31年度予算概算要求(10.2百万円)
	画の認定			を行った(平成31年度予算案額:9.3百万円)。
	【政策4施策8】		引き続き	<予算要求>
14	地域再生の推進	目標達成	推進	地域再生法に基づき、地方公共団体が行う自主的かつ自立
		l		

				的な取組による地域経済の活性化、地域における雇用機会の
				創出その他の地域の活力の再生を総合的かつ効果的に推進
				するため、平成31年度予算概算要求 (360百万円) を行った (平
				成31年度予算案額:384百万円)。
				<予算要求>
	【政策4施策9】	相当程度	引き続き	国際競争力の強化、地域活性化のための包括的かつ先駆的
15	総合特区の推進	進展あり	推進	チャレンジに対し総合的に支援する総合特区に関する計画
	版目 N 区 2 7 E 医	(注1)	1年/元	の実現を支援するため、平成31年度予算概算要求 (1,043百万
				円)を行った(平成31年度予算案額:793百万円)。
				<予算要求>
				地方創生の新展開を図ることを目的として、地方公共団体
				が自主的・主体的に実施する先導的な取組を支援する必要が
				あり、また、首長のリーダーシップの下、産官学連携により、
				地域の中核的産業の振興や専門人材育成などを行う優れた
				取組を重点的に支援するため、平成31年度予算概算要求
				(119, 389百万円)を行った(平成31年度予算案額:102, 526
	【政策4施策10】		引き続き推進	百万円)。
	地方版総合戦略	その他		<事前分析表>
16	に基づく取組の推進	(注2)		地域における大学の振興及び若者の雇用機会の創出による状況を表現している。
				る若者の修学及び就業の促進に関する法律(平成30年法律第
				37号)の制定により、「地方大学・地域産業創生交付金」が創
				設されたことを踏まえ、達成すべき目標を追加した。
				また、当該交付金に関する測定指標として、「交付金の対象となる認定計画に関連する産業の生産額等の増加額及び雇
				用者数の増加数」、「交付金の対象となる認定計画における専
				門人材育成プログラム受講生の地元就職・起業数 及び「交
				付金に関し、大学組織改革を実現する認定計画の割合」(目標
				値:平成34年度までに100%)を追加することとした。
				<予算要求>
	Wash baka - 11 bits - W			地方分権改革を推進するため、平成31年度予算概算要求
	【政策5施策1】	Le Mode de	713.74.3	(41百万円)を行った(平成31年度予算案額:41百万円)。
17	地方分権改革に	相当程度	引き続き	<事前分析表>
	関する施策の推	進展あり	推進	事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、評価
	進			方式を実績評価方式から総合評価方式に変更することとし
L				た。
	【政策6施策1】			事業の選択と集中、事業の再編も視野に入れた事業再生支
	「地域経済活性			援や、新事業・事業転換及び地域活性化事業に対する支援を、
18	化支援機構法」	相当程度	引き続き	引き続き推進する。
10	に基づく地域経	進展あり	推進	
	済活性化事業等			
	の推進			
19	【政策7施策1】	目標達成	引き続き	<予算要求>

	原子力の研究、		推進	原子力の研究、開発及び利用に関する取組に対する提言等
	開発及び利用に			の検討や、原子力に関する活動の国内および国際社会への情
	係る政策の検討・			報発信等を実施するため、平成31年度予算概算要求(137百万
	情報発信等			円)を行った(平成31年度予算案額:129百万円)。
				<予算要求>
	【政策8施策1】			化学兵器禁止条約に基づく遺棄化学兵器の廃棄処理を推
	化学兵器禁止条	相当程度	引き続き	進するため、平成31年度予算概算要求(42,781百万円)を行
20	約に基づく遺棄	相ヨ性及 進展あり	推進	った(平成31年度予算案額:34,203百万円)。
	化学兵器の廃棄	進度のり	推進	<事前分析表>
	処理			事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、平成
				34年度までを評価期間とすることとした。
	【华华0花华1】			<予算要求>
0.1	【政策9施策1】	口摇淬出	引き続き	防災に関する普及・啓発を推進するため、平成31年度予算
21	防災に関する普	目標達成	推進	概算要求(540百万円)を行った(平成31年度予算案額:520
	及・啓発			百万円)。
				<予算要求>
				国際防災協力を推進するため、平成31年度予算概算要求
				(267百万円)を行った(平成31年度予算案額:265百万円)。
00	【政策9施策2】			<事前分析表>
	国際防災協力の進展を進展を	進展あり		評価結果を踏まえ、測定指標「『より良い復興』事例調査ペ
				ージアクセス数」について、平成28年度実績値を基にした目
				標値に見直したうえで、関係サイトとのリンク促進や広報等
				を通じて改善を図ることとした。
				<予算要求>
				災害復旧・復興に関する施策を推進するため、平成31年度
	【政策9施策3】			予算概算要求(112百万円)を行った(平成31年度予算案額:
23	災害復旧·復興	口摇步出	引き続き	101百万円)。
23	に関する施策の	目標達成	推進	<事前分析表>
	推進			事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、評価
				方式を実績評価方式から総合評価方式に変更することとし
				た。
	【政策9施策4】			<予算要求>
24	地震対策等の推	相当程度	引き続き	地震対策に関する施策等を推進するため、平成31年度予算
4	進展対象等の推進	進展あり	推進	概算要求 (1,245百万円) を行った (平成31年度予算案額:789
	- 1			百万円)。
	【政策9施策5】			<予算要求>
25	防災行政の総合	目標達成	引き続き	防災行政の総合的推進のため、平成31年度予算概算要求
	防災行政の総合 的推進	口怎些风	推進	(2,365百万円)を行った(平成31年度予算案額:4,713百万
				円)。
	【政策10施策1】	相当程度	引き続き	<予算要求>
26	原子力災害対策	進展あり	推進	緊急時用連絡網の整備及び防災資機材の整備等を支援し、
	の充実・強化	~_,***(0))	1111/	地方公共団体の防災体制の更なる充実・強化を推進するた

				め、平成31年度予算概算要求(15,000百万円)を行った(平
				成31年度予算案額:12,363百万円)。
				<事前分析表>
				事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、政策
				評価基本計画期間(3年)に1回の評価とすることとした。
				<予算要求>
				社会全体のバリアフリー・ユニバーサルデザインに関する
	【政策12施策4】			取組を推進するため、平成31年度予算概算要求(4百万円)を
	バリアフリー・			行った(平成31年度予算案額:4百万円)。
27	ユニバーサルデ	相当程度	引き続き	<事前分析表>
	ザイン推進に関	進展あり	推進	内閣府本府政策評価有識者懇談会委員からの指摘等を踏
	する広報啓発、			まえ、測定指標を「バリアフリー・ユニバーサルデザイン推
i	調査研究等			進功労者表彰の推薦数」及び「バリアフリー・ユニバーサル
				デザイン推進に関する検証 (ホームページのアクセス数)」に
				変更することとした。
				<予算要求>
				高齢運転者による交通事故防止対策の更なる推進を図る
				ための普及啓発事業及び調査、地域の実情等を踏まえた交通
				安全活動を支援する事業、交通指導員等の資質の向上のため
				の研修等を推進するため、平成31年度予算概算要求(96百万
				円)を行った(平成31年度予算案額:86百万円)。
	「 T た 体 1 の ナ た 体 C 】			<事前分析表>
	【政策12施策6】	進展が大	引き続き	平成28年11月に設置した「高齢運転者交通事故防止対策ワ
	交通安全対策の	きくない	推進	ーキングチーム」の取りまとめ (平成29年6月30日) を踏まえ、
Ĭ	総合的推進			関係省庁と一体となって高齢運転者の交通事故防止対策を
				推進することとし、80歳以上の高齢運転者による交通事故防
				止についての目標(年間の80歳以上の高齢運転者による交通
				事故死者数。目標値:平成32年までに200人以下、ただし平成
				29年中に250人以下)を測定指標に追加することとした。
				また、事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行
				い、平成32年までを評価期間とすることとした。
				<予算要求>
1 1	【政策13施策3】			<予算要求> 被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るた
	【政策13施策3】 東日本大震災に	扣火扣件	引を体を	
		相当程度	引き続き	被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るた
29	東日本大震災に	相当程度進展あり	引き続き 推進	被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るため、臨時相談窓口の設置、相談員の育成・研修等を実施して
29	東日本大震災に よる女性の悩み・			被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るため、臨時相談窓口の設置、相談員の育成・研修等を実施してきたところ。既存の地元行政機関への円滑な移行が進んでい
29	東日本大震災に よる女性の悩み・ 暴力に関する相			被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るため、臨時相談窓口の設置、相談員の育成・研修等を実施してきたところ。既存の地元行政機関への円滑な移行が進んでいることから、岩手県及び宮城県における事業を終了し、福島
29	東日本大震災に よる女性の悩み・ 暴力に関する相			被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るため、臨時相談窓口の設置、相談員の育成・研修等を実施してきたところ。既存の地元行政機関への円滑な移行が進んでいることから、岩手県及び宮城県における事業を終了し、福島県に特化した事業を実施するため、平成31年度予算概算要求
29	東日本大震災に よる女性の悩み・ 暴力に関する相 談事業			被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るため、臨時相談窓口の設置、相談員の育成・研修等を実施してきたところ。既存の地元行政機関への円滑な移行が進んでいることから、岩手県及び宮城県における事業を終了し、福島県に特化した事業を実施するため、平成31年度予算概算要求(16百万円)を行った(平成31年度予算案額:16百万円)。
29	東日本大震災による女性の悩み・暴力に関する相談事業	進展あり	推進	被災3県における地元行政機関の相談機能向上を図るため、臨時相談窓口の設置、相談員の育成・研修等を実施してきたところ。既存の地元行政機関への円滑な移行が進んでいることから、岩手県及び宮城県における事業を終了し、福島県に特化した事業を実施するため、平成31年度予算概算要求(16百万円)を行った(平成31年度予算案額:16百万円)。

				<事前分析表>
				研究課題は、研究終了次年度の事後評価を経てから活用さ
				┃ ┃れるものが多いことから、測定指標「評価基準、ガイドライ
				 ン、リスク評価書の作成等に研究成果が引用された課題の割
				合(研究終了後1年時点)」について「研究終了後2年時点まで」
				に変更することとした。また、論文は、研究終了後2年以降に
				掲載されるものも多いが、基準値及び目標設定の観点から、
				測定指標「国内外の学術誌に掲載された論文数(研究開始後
				2年時点) (1課題あたり平均)」について、「研究終了後2年時
				点まで」に変更することとした。
				<予算要求>
				・ 利用者の問題意識を踏まえた電子申請システムの改修を
	【政策15施策1】			行い、利用者の利便性向上を図る
	公益法人制度の		引き続き	・ 職員による立入検査を適切に実施することにより、適正
31	運営と認定・監	目標達成	推進	な法人運営の確保を図る
	督等の実施		在底	ために必要な経費を要求。
				(平成31年度概算要求:177百万円)
				(平成31年度予算案額:157百万円)
				<予算要求>
	【政策16施策1】			計量モデル等の分析ツールの開発、経済理論等を用いた政
32	経済社会活動の	相当程度進展あり	引き続き 推進	策分析、GDP統計の改善に関する研究等統計改革への対応、景
	総合的研究			気指標の作成などを行うため、平成31年度予算概算要求(478
				百万円)を行った(平成31年度予算案額:450百万円)。
				<予算要求>
	【政策16施策3】	相当程度	引き続き	経済社会活動についての経済理論等の研修実施及び政策
33	人材育成、能力	進展あり	推進	研究を行う人材育成のため、平成31年度概算要求 (10百万円)
	開発			を行った(平成31年度予算案額:10百万円)。
				<予算要求>
				未来投資戦略2018等に基づき、引き続き観光資源として魅
				力的な一般公開を通年で実施するため、平成31年度予算概算
				要求(1,101百万円)を行った(平成31年度予算案額:1,101
				百万円)。
	【政策17施策1】	\(\text{\tint{\text{\tin}\exititt{\text{\tin}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\ti}\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\text{\tex{\tex	313773	<運用改善>
34	迎賓施設の適切	進展が大	引き続き	旅行業者と連携したガイドツアーや、季節に応じた夜間公
	な運営	きくない	推進	開や企画展を実施した。これらの取組を踏まえ、同年10月か
				らサービスに見合った参観料金の改定を行った。
				<事前分析表>
				一般公開における一日当たり参観者数の平均に関する測
				定指標について、参観者数が平準化してきた平成29年度の実
				績値を基にした目標値に変更することとした。
	【政策20施策2】		引き続き	<予算要求>
35	子ども・子育て	目標達成	推進	児童を養育している者に児童手当の支給を行うことによ
			1	

	家庭の生活安定			り、家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の	
	化等の推進			社会を担う児童の健やかな成長に資するため、平成31年度予	
				算概算要求(1,356,951百万円)を行った(平成31年度予算案	
				額:1,348,808百万円)。	
				<事前分析表>	
				目標や実績値が安定的に推移する施策であることを踏ま	
				え、目標未達成時に評価を実施することとした。	
	【政策24施策1】			<予算要求>	
36	科学に関する重	目標達成	口無净中	引き続き	科学に関する重要事項の審議及び研究の連絡を推進する
30	要事項の審議及		推進	ため、平成31年度予算概算要求(1,026百万円)を行った(平	
	び研究の連絡			成31年度予算案額:1,003百万円)。	
				<予算要求>	
				民間人材登用等を推進するため、平成31年度予算概算要求	
	【水学0月状学1】			(85百万円)を行った(平成31年度予算案額:78百万円)。	
37	【政策25施策1】	目標達成	引き続き	<事前分析表>	
37	民間人材登用等 の推進 の推進 の	日保廷队	推進	事後評価実施時に施策の特性を踏まえた検討を行い、政策	
	りが圧延			評価基本計画期間(3年)に1回の評価とすることとした。	
				また、より政策の効果を把握し分析が可能となるよう、測	
				定指標の追加を行った。	

- (注) 1 評価書の公表時点で、目標達成度合いを判断するためのデータが間に合わなかったため、共通5区分による評価を行っていないが、その後、評価が可能となった時点におけるデータを基に評価を行った場合の区分を記載している。
 - 2 評価書の公表時点で、目標達成度合いを判断するためのデータが間に合わなかったため、共通5区分による評価を行っていないものである。

表4 一般分野の政策を対象として評価を実施した政策(総合評価方式)(平成30年4月2日、平成30年8月31日公表)

政策ごとの評価結果については、政策評価ポータルサイト

(http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/hyouka/seisaku_n/portal/index/ippansogo/cao.html) 参照

No.	政策の名称	政策評価 の結果	反映状況	政策評価の結果の政策への反映状況
1	成年後見制度の 利用の促進	一定程度 進展が見 られた	その他 (注)	平成30年4月に厚生労働省に事務引継ぎ
2	青少年インター ネット環境整備 の総合的推進 (青少年インタ ーネット環境整 備基本計画)	必要性、 有効性・ 効率性が 認められ る	引き続き 推進	<予算要求> 「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる 環境の整備等に関する法律(平成20年法律第79号)」の施行状 況のフォローアップのための基礎データを得るため、平成31 年度予算概算要求(32百万円)を行った(平成31年度予算案 額:29百万円)。
3	障害者施策の総	一定程度	引き続き	<予算要求>

	合的推進	進展が見	推進	障害者基本計画(第3次)の実施状況を踏まえ、第4次の障
		られた		害者基本計画を策定し、障害者施策を総合的かつ計画的に推
				進するため、平成31年度予算概算要求(103百万円)を行った
				(平成31年度予算案額:98百万円)。
4	青年国際交流の 推進	成果が順調に発現している		<予算要求>
				成果が順調に発現していることを踏まえ、一部事業をより
			引き続き	現代のグローバル化に沿った、多角的な国際的視野を持つ青
			推進	年を育成する事業に発展させるなどのため、今年度予算から
				38百万円増要求し、平成31年度予算概算要求(1,448百万円)
				を行った(平成31年度予算案額:1,403百万円)。

(注) 平成30年4月に厚生労働省に事務引継ぎ